

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-08 消費生活運営事業				タイムスコード及び個別事業名	
	□支援部門				400	消費生活運営事業
主管課	市民活動課		関連課			
分野名	消費生活					
目標 (目標値)	係内事務事業の円滑化					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状況	決算値	114千円	105千円			
	(国・県)					
	(負担金等)					
	(一般財源)	114千円	105千円			
	人員配置数	0.3人	0.3人			
	人件費	2,669千円	2,678千円			
	協働の パートナー					
事務事業 運営経費	総事業費	2,783千円	2,783千円			
	市民1人当 りの経費	16円	16円			
	対象者1人 当りの経費					
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 運営事業は、係内事務事業の改善を図っていく				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 係内事務事業を点検するために、定期的に打合せをした。				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 係内事務事業は、今後も点検を行う。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 係内事務事業は、今後も点検を行う。				
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性
B	無	事業遂行に伴う係内の庶務であり、今後も事業全体の点検を続ける。			B	無
課長名		梅澤 正治		部名・部長名		市民経済部・小磯 一彦

指標と評価	
指標	相談員・職員のスキルアップのための相談事例等情報交換会
評価	◎
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	
	目標値 実績値
20年度	12 12
21年度	12 12
22年度	12
23年度	12
最終年度 (年度)	12